

<実験協力者（被験者）募集のお知らせ>
「自転車シミュレータ走行時の注意配分に関する研究」

都市生活者の中重要な移動手段である自転車利用において、不安定な運転は転倒や事故の発生リスクを高めます。加齢に伴う注意機能の低下が高齢者の転倒・認知症の発生に関係しますが、自転車運転とどのような関連を持つのかはよくわかつていません。本研究では、自転車シミュレータを用いて自転車走行課題と認知課題を同時に実施し、計測した脳波から注意配分機能を評価します。この実験で取得する若年成人のデータを過去に取得した高齢者のデータと比較し、高齢者における注意制御機能が自転車運転のパフォーマンスとどのような関係を有しているかを検討します。

本研究では以下の条件を満たす方を募集します。

- ・ 18～30歳の健康な成人
- ・ 日常生活に支障のない視力と聴力（矯正を含む）を有する方
- ・ 自転車を運転することが困難でない方
- ・ 皮膚消毒用エタノール、電極用ペーストにアレルギーを持たない方

○協力していただく内容

シミュレータでの自転車走行を認知課題と同時に実施し、その時の脳波等を計測する実験に参加していただきます（約90分間）。

- ・ 認知課題は、イヤホンから聞こえる音を聞き分けてボタン押し反応をするものです
- ・ 自転車走行課題は難易度の異なる3条件で認知課題（約5分間）と同時に実施します
- ・ 認知課題のみ、自転車走行課題のみの条件を合わせて計5回、十分な休憩を取りながら、行います
- ・ 身長、体重のほか、脳波、反応時間、皮膚電気活動（精神性発汗）の測定を行います
- ・ 対象者となった方には、連絡のためにお名前とメールアドレスを伺います
- ・ 東京農工大学の規定に則り、実験参加時間に対して謝礼をお支払いします。交通費のお支払いはございません。

ご協力よろしくお願ひいたします。

ご応募・お問い合わせ先：

東京農工大学健康アメニティ科学研究室 下田政博

メール：shimoda[]cc.tuat.ac.jp（[]に@）

応募の際は

件名：被験者応募

本文：氏名、性別、年齢、メールアドレス（農工大生はTUATメールアドレス）
を記載してお送りください。

※応募締切：2025年12月14日（雇用書類提出後、2026年1月の実験に参加していただきます）